

福島第一原子力発電所 土壌中の Sr 分析結果

1. 測定結果

(単位: Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	Sr-89	Sr-90
グラウンド(西北西約500m)	11月14日	$(7.0 \pm 0.42) \times 10^1$	$(1.7 \pm 0.03) \times 10^2$
野鳥の森(西約500m)	日本分析 センター	$(6.9 \pm 1.3) \times 10^0$	$(1.6 \pm 0.10) \times 10^1$
産廃処分場近傍(南南西約500m)		$(1.6 \pm 0.06) \times 10^2$	$(3.1 \pm 0.04) \times 10^2$
過去の測定値の範囲		-	ND ~ 4.3

:平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書より(平成11年度~20年度)

:「グラウンド」「産廃処分場近傍」は、過去のサンプリングが重ならないよう隣接地を採取。「野鳥の森」は同じポイントを深さ方向に採取(採取不可となった時点でポイント変更)

2. 評価

検出された Sr-90 の濃度は、過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと比べ高い値となっていることから、今回の事故に由来することが考えられる。

以上